

2025年3月24日

博報堂、能美市版公共ライドシェア「ノルノミ」に
マイカー乗り合い公共交通サービス「ノッカル」のソリューションを提供
—既存交通を補完する新たな移動サービス—

株式会社博報堂（本社：東京都港区、代表取締役社長：水島正幸、以下博報堂）は、石川県能美市（市長：井出 敏朗、以下能美市）が3月24日（月）より実証運行を開始する公共ライドシェア「ノルノミ」に、マイカー乗り合い公共交通サービス「ノッカル」のソリューションを提供いたします。



博報堂DYグループが2020年に開発した「ノッカル」は、住民同士が支え合う共助型のMaaS事業として、地域交通の利便性向上や移動の増加を目指した取り組みを推進しています。地域住民であるドライバーとユーザーをシステム上でマッチングし、ドライバーが自家用車を使って送迎する仕組みです。また、利用者はLINEアプリに加え電話での予約が可能で、自治体にある既存の仕組みを活用した使いやすいサービス設計になっています。これまでに、富山県朝日町をはじめ、複数の自治体と連携しサービスを提供してまいりました。

このたび、能美市が運行を開始する能美市版公共ライドシェア「ノルノミ」に、ノッカルシステムとノウハウを提供する運びとなりました。能美市では、高齢化による免許返納者の増加や、バスやタクシーの運転手不足等の影響で、買い物や通院など生活に欠かせない移動手段の確保に課題を抱えています。こうした課題から、コミュニティバス「のみバス」を補完する新たな移動サービスとして能美市版公共ライドシェア「ノルノミ」の実証運行を開始。まずは市内の高齢化率が高いエリアに導入されます。ノルノミは、地域住民の自家用車を利用した公共交通サービスで、3つのルートにより10の町会と辰口・寺井中心部をつなぎます。博報堂は、本サービスにノッカルシステムを導入し、サービスの管理・運営を担うと同時に、これまで培ってきた移動にまつわる課題解決に関する知見を活かしたコンサルティングも行ってまいります。

博報堂は今後も、ノッカルをはじめとした地方活性化につながる事業の推進を通じて、自治体と連携し地域全体の社会課題解決に取り組んでまいります。

<参考情報>

■「ノルノミ」サービス概要



- ・ 運行開始：2025 年 3 月 24 日（月）
- ・ 運行エリア：仏大寺コース、鍋谷コース、坪野コース
- ・ 利用方法：会員登録制（LINE または電話で登録）
- ・ 予約方法：前日 17 時 00 分まで LINE または電話で予約
- ・ 乗車方法：乗車予定時刻の 5 分前までに乗降場所で車両を待つ
- ・ 利用料金：のみバス回数券 5 枚（100 円×5 枚） / 回 ※現金利用不可
- ・ のみバス回数券 販売場所：のみバス車内、市民サービス課、寺井サービスセンター、根上サービスセンター、辰口福祉会館

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社博報堂 広報室 白川・大野 koho.mail@hakuhodo.co.jp